



ごあいさつ

三重県警察本部 生活安全部長

警視正 栃木 新一

三重県警察本部生活安全部長の栃木新一でございます。

三重県防犯設備協会会員の皆さまには、平素から、県民に対する防犯機器や防犯設備の理解を深める活動と並行して、その普及浸透に献身的に取り組まれ、県民の安全と安心の確保に多大なる貢献をさせていただいていることに対しまして、衷心から敬意と謝意を表する次第であります。

三重県内では、一般的な治安指標とされる刑法犯認知件数は、ほぼ一貫して減少し、戦後最多となった平成14年の半減以下となるなど、一定の成果は挙がっておりますが、侵入犯罪、性犯罪、特殊詐欺等の一部の罪種は多発するなど、県民の不安を払拭するまでには至っておりません。

このような情勢下において、昨年12月10日に閣議決定された「「世界一安全な日本」創造戦略」の主要な柱の1つに「活力ある社会を支える安全・安心の確保」が掲げられており、その具体的な取組として、地域社会における多様な主体の参加による安全で安心な社会の構築及び生活安全産業の育成を着実に実行に移すことが述べられております。

三重県警察では、積極的な犯罪情報の提供や働き掛け等を通じて、安全で安心な社会の構築に向けた取組を強力に推進することとしておりますが、ひとり警察の力のみでは限りがありますので、自治体、事業所、防犯ボランティア、地域住民等の協力が必要不可欠であります。

特に、貴協会において取り組んでいただいている防犯機器・防犯設備の普及促進、防犯スペシャリストの派遣、防犯優良マンションの認定制度等の各種事業は、公共空間における街頭犯罪や侵入犯罪等への対策を推進する上で、極めて有効で大きな効果があると確信しておりますので、引き続き格別の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますの御発展並びに会員の皆さまの御健勝と御多幸を御祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

三重県の安全・安心まちづくり



NPO法人

三重県防犯設備協会

<http://www.miebouhan.com/>

■ ご挨拶

NPO法人 三重県防犯設備協会
理事長 松吉 善弘

昭和20年8月15日の終戦から今年は69年目となります。
この間に、日本は大きな変化を遂げ、ただただ戸惑うばかりであります。
世界に類を見ない少子高齢化は、日本の将来に危機感を抱かせる大問題であります。この元をたどれば、女性の自立による離婚率の増加も要因の一つであり、結果的に経済格差の拡大が子どもの貧困に顕れ、家庭環境の歪は子どもの躰や、規範意識、倫理観に大きな影響を及ぼしています。
また、スマートホンやパソコンに代表される、とても便利な道具類は、人々の生活に無くてはならないものとなりました。
しかし、その陰で犯罪の種別は多様化し、現職警察官の方々をさんざんに振り回し、悩ませているのが現状ではないでしょうか。
また、侵入犯罪や窃盗に限っても、犯罪企図者は罪の意識が薄いように感じられます。「人のものを盗む」行為が、非常に簡単に金品を手に入れる手段として実行され、遊興費や生活費に浪費して無くなればまた繰り返す。
一方、被害者の側は「世界一安全な日本」のイメージを変えず、侵入盗や窃盗は身近な自分の事として考えず他人事のように思っています。「転ばぬ先の杖」がどれほど大切か、防犯設備士の職務は防犯意識の向上のための啓発活動から始めなければならないと考えています。

■ 協会の活動内容

1. 防犯優良マンション認定制度がスタートしました



実施説明会の模様

当日は、三重県、三重県警察からの来賓をはじめマンションデベロッパー、住宅メーカー、不動産、賃貸仲介業、警備業、設計事務所、マスコミ関係者など約30名出席いただき、制度の概要や認定基準、規程、認定手続きなどの説明が行われました。
説明会終了後のアンケートでは、今後マンションの防犯機能に対するニーズは大いに高まる、この制度を周知するための広報活動への取組みを強化する必要があるなどの意見が寄せられ、また、全員の方が本日の説明はよく理解できたとの評価をいただきました。

(事務局 加藤記)

平成26年3月19日13時30分から15時30分まで津市商工会館1階丸之内ホールで「防犯優良マンション認定制度」の実施説明会が開催されました。

これは、本制度の4月1日からの施行に先立ち制度の内容について関係者にご理解いただく目的で、三重県防犯協会連合会、三重県建築士会、三重県防犯設備協会の共催で実施されました。



ふるさと新聞(26.3.27)

2. 防犯優良マンション認定制度合同説明会開催



合同説明会の模様

「三重県防犯優良マンション認定制度」の実施に先立ち、2月6日13時30分よりサン・ワーク津において三重県環境生活部および県土整備部ならびに三重県警察本部生活安全部のご出席のもと、三重県防犯協会連合会・三重県建築士会・三重県防犯設備協会の共催による合同説明会が開催されました。
本説明会では制度概要および運用規程、認定基準、その他関連事項の最終案について説明と確認が行われ、制度の実施と普及に関連する多くの意見が交わされました。

(前組副理事長記)

3. 26年度定時総会開催



挨拶いただいた三重県警察本部
生活安全部 堀 課長様

生活課長 黒宮勇一郎 様、三重県警察本部より生活安全部首席参事官・生活安全企画課長 堀 主邦様、公益社団法人三重県防犯協会連合会より専務理事 森岡 豊様、一般社団法人三重県建築士会より会長 瀬川 英雄様、愛知県セルフガード協会より事務局長補佐 角谷 松男様のご臨席をいただきました。



松吉理事長の活動報告

5月21日津駅前第一ビルにおいて26年度三防設定時総会が開催されました。

13時30分より16時30分まで総会議事および報告会とあわせて恒例のスキルアップ研修会も行われました。

総会にはご来賓として、三重県環境生活部より交通安全・消費

第一部の総会は、松吉理事長の挨拶につづき来賓各位からご挨拶をいただいた後、議事に入り藤村理事を議長に選任、各議案について審議が行なわれ全議案とも承認、可決されました。

休憩の後、第二部の報告会では、松吉理事長から平成25年度の活動報告と26年度の活動計画の発表が行われました。

活動報告では、今年4月1日からスタートした「防犯優良マンション認定制度」の経緯と今後の取組み、防犯スペシャリストの活動状況、昨年10月認定された防犯優良アパート第1号の報告、県内各地で実施した防犯機器の展示説明や防犯講習の状況を報告し、今後の事業推進については防犯優良アパート、マンション認定制度の普及推進、防犯スペシャリストによる防犯診断や防犯講演を通じた地域貢献、会員への研修機会の創出や会員増対策について説明が行われました。

(事務局 加藤記)

4. スキルアップ研修会が実施されました



美和ロックからの新商品研修の講演

平成26年度定時総会に続いてスキルアップ研修会が実施されました。冒頭、前嶋副理事長より4月より運用の始まった「防犯優良マンション認定制度」についての説明があり、続いて、防犯スペシャリストの活動報告が藤村理事よりなされました。

その後、新商品研修として美和ロック様より「マンション用入出管理システム」、パナソニック様より「アパート・マンション用セキュリティシステム」の説明と質疑が行われました。

既にスタートしている防犯優良アパート、マンション認定に必要な商品・システムについて小規模なアパートに対応する簡便で安価な商品から、マンション向けの本格的な商品まで最新の内容をご説明頂きました。

セキュリティと施主の利便性という相反する課題についてクリアしている顔認証などのシステムや既設の商品の配線を活用して簡単に最新のものに更新出来るセキュリティシステムなどについての理解を深めることが出来ました。

当協会の推進する防犯優良アパート、マンション認定制度の啓蒙とともに、こういった商品の提案の必要性も感じられました。

(荒木理事記)

5. 伊賀署から感謝状をいただきました



伊賀署からいただいた感謝状

平成25年12月25日伊賀警察署で防犯活動に貢献した6団体を対象とした感謝状の贈呈式があり、三防設を代表して松吉理事長が伊賀警察署長 中勝則様より感謝状を頂きました。

これは当協会として伊賀警察署管内における防犯出前講座や、街頭防犯カメラ設置の協力、地域安全運動期間中の犯罪防止の啓発や広報活動に参加させていただいたことに対し丁重な謝辞と記念品を頂いたものです。

お力添えいただきました理事各位にお礼申し上げます。

(事務局記)

6. 防犯フォーラム・In松阪

三重県主催の「犯罪のない安全で安心なまちづくり」を実現する目的で2月13日13時30分～15時松阪産業会館において「防犯フォーラム・In松阪」が開催されました。

この日は暴力追放と防犯活動の構成で開催され暴力排除、民事介入暴力被害者のための活動に積極的に取り組んでいる暴力追放三重県民センターの森田豊様の講演に続き、当協会の松吉理事長が防犯講演を行いました。

タイトルは「地域における防犯対策～ガラス破壊実演～」で、講義は、侵入盗の手口と防衛策などの説明後に「防犯スペシャリスト」によるガラス割りの実演を行いました。



防犯スペシャリストによる
ガラス強度の説明



ガラス割りの実演

実際に割ったガラスはフロートガラス/網入りガラス/防犯ガラスで、会場の奥様にも実際にガラスを割ってそれぞれの強度の違いを確認いただきました。

また、体験後には会場の各席を回り防犯ガラスの実物サンプルで参加者の皆様に説明し好評を得ました。

今後の「防犯スペシャリスト」による防犯出前講座や各地区主催の防犯イベント等での活躍を期待しております。

(宮嶋理事記)

7. 松阪徳和・神戸地区 民生委員向け出前講座（高齢者の防犯対策と民生委員さんの防犯知識向上）



熱心に聴講される民生委員

6月26日午後1時30分より松阪市徳和地区市民センターにおいて、三重県環境生活部主催で防犯出前講座が行われ当協会からは松吉理事長と藤村理事が参加いたしました。

「高齢者を犯罪被害から守るために」のテーマで松吉理事長の講演、つづいて「特殊詐欺について」三重県環境生活部交通安全・消費生活課長谷川主幹の講演が行われました。

一昨年松阪市で行われたリーダー養成講座に出席された山口康雄様（松阪市神部徳和地区民生委員児童委員協議会会長）がぜひ地元でも防犯講演を実施したいとの思いで企画され、当地区の民政委員約40名参加の盛会となりました。

三防設の活動が少しずつ実を結びつつあることを嬉しく思いましたし、安心できる地域がますます広がるよう一層努力をしていきたいと思えます。

(藤村理事記)

8. 「スマイルフェスタいなべ」で防犯コーナー展示、説明に参加



会場の模様

6月22日、「住みよい、いなべのまちづくり～想いをかたちに～」をテーマに開催された「スマイルフェスタいなべ」に参加しました。主催者ならびに員弁地区生活安全協会の要請により「住宅の防犯対策に関する機器の展示と説明」ならびに「正しい錠前の選び方と使い方」など住宅への侵入犯罪の防止に役立つ説明や個別の相談対応を行いました。当日は毎年恒例の「あじさいまつり」も併せて開催され、訪れた多くの市民の方々が当協会の防犯スペシャリストによる住宅への侵入犯罪防止のアドバイスにも熱心に耳を傾けておられました。

(前嶋副理事長記)

9. 「犯罪のない安全で安心な三重のまちづくり推進会議」

5月8日三重県総合文化センター2階大会議室で平成26年度第1回「犯罪のない安全で安心な三重のまちづくり推進会議」が開催され委員の松吉理事長が出席しました。

新任委員紹介、役員改選の報告につづき警察本部から昨年度の三重県での窃盗件数は10万人当りの発生率では全国ワースト12となるとの報告や朝日町の女子生徒殺害事件以降、子供や女性に対する不審者情報が大幅に増加しているとの報告が行われました。

また、県の環境生活部からは安全安心まちづくり事業の取組みが紹介され、防犯出前講座（16回）、リーダー養成講座、みえ防犯キャンパスなどの報告が行われました。

その他、教育委員会からの事業報告や質疑応答が行われ閉会となりました。(事務局記)

10. 尾上まちづくりでの防犯出前講座



熱心な質疑応答

6月29日13時30分から、伊勢市尾上町のまちづくりメンバーから、三重県に出前講座の要請があり藤村理事・宮嶋理事で1時間半の防犯講座を行いました。

冒頭、防犯の基礎と、対策を話し、実際の町の写真を確認頂きながら、死角や、安全対策をどうしたらよいかという議論をしてもらいました。その後、錠前のスタンド見本を触れていただき、CP製品の性能と、あらゆる手段に5分以上抵抗することの意義を確認いただきました。一人のまちづくりの役員さんが、自宅の防犯が不安なので見てほしいとの要望があり即席の防犯診断も行ない、センサーライト設置と引き戸の3ロック化を提案しました。

その他、詐欺の関連の書類を受け取られた方のお話に対して三重県の長谷川主幹が最近の詐欺関係の手口の巧妙化について説明され、おかしいと思ったらすぐ警察へ相談するよう指導されました。皆さんとても熱心に質問され、今後伊勢市の進めるまちづくりが機能して行くと確信いたしました。

(宮嶋理事記)

11. 三重県警察各署の生活安全課を訪問

理事長と副理事長が4月から5月上旬に県内各警察署の生活安全課を訪問しました。協会活動に対するご指導とご協力に感謝申し上げますとともに、4月からスタートした三重県防犯優良マンション認定制度の普及に関するご協力をお願いするためのものです。また各地区防犯協会事務局へのご挨拶と防犯優良マンション認定制度の広報および普及についてご協力をお願いしてまいりました。

(前嶋副理事長記)

■ 今後の活動計画

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 防犯優良アパート認定制度の運用 | 2. 防犯スペシャリスト制度の運用 |
| 3. 防犯優良マンション認定制度の運用 | 4. 県・県警と連携した防犯講習会開催 |
| 5. 学童の安全対策に関する調査・研究 | 6. 全国地域安全運動への協賛 |

■ 関連行事・イベント・その他

1. 建築士会26年度総会に出席

「一般社団法人三重県建築士会」の平成26年度通常総会が5月31日、津市・プラザ洞津で開催され、式典の部に当協会副理事長が出席しました。昨年の防犯優良アパート認定制度運用開始に続く本年4月の防犯優良マンション認定制度の運用開始に伴い建築士会様との連携もさらに強化推進されることとなり、三重県建築士会・森本新会長はじめ関係各位のご指導とご協力のもと両制度の普及と犯罪のない安全で安心な三重のまちづくり推進活動が継続されることとなります。

(前嶋副理事長記)

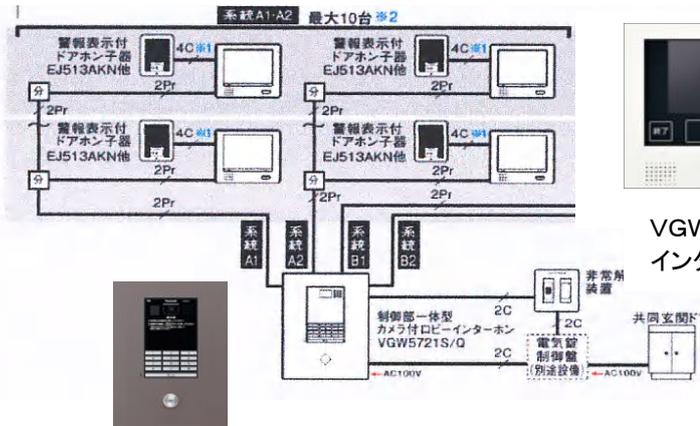
2. 愛知県セルフガード協会総会へ出席

「愛知県セルフガード協会」の第12回総会が6月16日名古屋市内のホテルで開催され、当協会より副理事長が出席しました。総会に先立って、愛知県警察の要請に応じて行う防犯設備アドバイザー活動に尽力された方々の表彰および新しくアドバイザーの委嘱を受けられる方々への委嘱状交付などが行われました。来賓挨拶のなかで愛知県警察本部からアドバイザー活動に対する謝辞が述べられ、セルフガード協会の力強い活動の一端を拝見させていただきました。また、総会に続いて愛知県刑事部捜査課長から「最近の住宅対象侵入盗の手口と対策」の講演を拝聴いたしました。

(前嶋副理事長記)

■ 商品紹介・一口メモ (三防設通信発送時 カatalog、チラシを同封しております)

- ・パナソニック株式会社
小規模マンション用(5~99戸) ウィンディア キューブ (Windea-C)



VGW65000W
インターホン親機

特長

- ・シンプルな表示、コンパクトなデザイン
簡単に操作できる使いやすいデザイン
- ・セキュリティを高める「ワイドビュー」
3.5型の大型画面
ズーム機能で見たい所を2倍に拡大
録画機能を標準装備
(留守中でも、来訪者を動画で記録)
- ・住戸玄関もカメラ付
- ・住戸ごとの暗証番号設定ができる



EJW712ADアホン子器

VGW5721Qロビーインターホン

- ・美和ロック株式会社



面付本締錠 ND3R-BL / ND3F-BL



写真はPRND3R1BL型(標準デッド仕様)
(鎌デッド仕様もあります)

- ・1 ドア2ロックの補助錠に最適な新面付本締錠ND3R-1(AT)BL(標準デッド仕様) / ND3F-1(AT)BL(鎌デッド仕様)を新発売
- ・CP認定、BL-bs認定製品で、玄関の防犯強度アップを実現
現行品ND2R-BL / ND2F-BLと同一切欠きで、室内側ケースに平型サムターンやステンレス製のケースカバーを採用
- ・操作性やデザイン性が向上
- ・当社シリンダー、U9、PR-J、LB-J、JNに対応

■ 会員紹介

- ・会員動向
新入会員 なし
退会 1
- ・会員プロフィール紹介



中川 高行 NPO法人三重県防犯設備協会会員
住所 三重県津市島崎町209-2
勤務先 菱工産業株式会社
電話 059-228-9339
E-mail t.nakagawa@ryoukou-sangyo.co.jp
HP http://www.ryoukou-sangyo.co.jp
趣味 鉄道旅行、弓道

隣近所との付き合いが希薄になってきている現在、防犯対策は欠くことの出来ない重要なものとなっています。三重県防犯設備協会の会員として、少しでも多くの防犯商品の普及に努め犯罪のないまちづくりの手助けが出来ればと思います。

■ 事務局からのご連絡

- ・次回発行予定 三防設通信は第15号を平成27年1月にお届けの予定です。
 - ・今後「三防設通信」をさらに充実して行くために皆様の建設的なご意見をお待ちしております。
メール/ info@miebouhan.comまたは下記のFAXにて事務局加藤宛送付いただくようお願い致します。
- 編集責任者 NPO法人 三重県防犯設備協会 〒514-0131 三重県津市あかつ台4-7-7 (三重電業内)
TEL 059-232-0303 FAX 059-232-5586